



1 もうすぐ学年末テスト！

2月19日(木)～21日(土)の3日間で学年末テストが実施されます。6日(金)にテスト範囲表を配布いたしました。3年生にとっては、中学校最後のテストになります。しっかりと対策を立て、テストに臨んで下さい。1・2年生にとっては、学年の総決算となるテストになります。しっかりと計画を立てて家庭学習に取り組みましょう。

(1) 家庭学習は何時間？

家庭学習は、よく(学年+1時間)と言われますが、現実には、その日にあった教科を復習する時間と、自分の持っている参考書や問題集を解く時間で十分です。ですから、1日3時間かかるときもあれば、1時間しかかからない時もあります。しかし、学習習慣を身につけるといことになると不安があります。学習習慣を身につけることも考えると1日確実に2時間は、確保することが大切です。

(2) 予習が大切、復習が大切。

学習において、よく予習と復習どちらが大切ですか、という質問を受けることがあります。中学生までは、**復習**が重要です。その日、学習したことを確実に身につけるためにも家庭学習の中で、しっかりと復習してもらいたいと思います。

では、予習は？と言いますと、高校からの学習方法になると思います。学習進度はやくなることもありますが、それ以上に自主的に学習することが求められます。自主的な学習方法の一つが、予習です。中学校でも予習が大切なことですが、しっかりと復習して確実に基礎基本を身につけることが中学生活の中では大切だと思えます。

★ これから必要な力って何？

これからの21世紀を生きる生徒たちにとって身につけるべき力は、学習し続ける力です。変化の激しい現代社会においては、勉強は、学生時代だけのものではありません。これからは、生涯を通じて学習し続ける力が必要です。そのため、今、学校ではしっかりと学習内容を生徒に理解させるだけでなく、「**学習することが好き**」になるような指導も授業の中で行っています。学校・家庭の中で生徒たちが自らすすんで学ぶ力が必要です。



お知らせ

南小国中学校では、電子黒板等のCTを活用した、新しい授業づくりに挑戦しています。興味のある保護者の方は、ぜひ授業を見に来て下さい。事前の連絡や手続きなど必要ありません。「今日は時間があるから、授業参観でも」そんな感じできて下さい。

2 小国郷人権教育実践報告会がありました。

2月4日(水)南小国中学校で、小国郷人権教育実践報告会がありました。小国小中学校、県立学校、町内の小中学校の先生方、100名の先生方が参加されての研修会でした。本校からは、2年部の篠原先生が「自分のこれまでの生き方」を振り返ってレポートをしました。教師となったきっかけを涙ながらに発表する姿には、感動しました。

ところで、ご家庭でも人権についてお話をされていますか。人権や人権問題という何か、大きなことのように感じますが、私たちの生活の中にたくさんあります。何気ない、会話一つをとってもそうです。感動した言葉や傷ついた言葉、心が揺れ動いた出来事など、話されてはどうでしょうか。そこに人権(他を思いやる気持ち)があると思います。

3 来週のおもな予定

日	曜	行事
9	月	
10	火	新入生説明会
11	水	建国記念の日
12	木	PTA 役員会
13	金	寮総会
14	土	
15	日	

第35号は、

教務主任松原教諭が編集しました！！

学校だより「南中からの風」は本校 HP でもご覧いただけます。→ <http://jh.higo.ed.jp/moguni/>